

# 目 次

あいさつ	1
はじめに	2
目次	3
<b>I 研究内容</b>	4
1. 研修主題	4
2. 主題設定の理由	4
3. 研修のねらい（研修目標）	5
4. 研修の見通し（研修仮説）	5
5. 基本的な考え方	5
(1) 「ともによりよく生きようとする児童」とは	5
(2) 「思いや考えを伝え合い、互いに深め合う」とは	6
(3) 「思いや考えを伝え合い、互いに深め合う道徳の時間の工夫・改善について	6
6. 研究の方法	7
7. 検証方法	8
8. 研究経過	8
(1) 具体的な内容	8
(2) 基本的な学習指導過程	10
(3) 研究授業	12
(4) 講師招聘による講演会等	14
(5) 先進校視察	15
9. 全体構想図	16
<b>II 道徳授業実践例</b>	17
1 年生実践	17
2 年生実践	23
3 年生実践	30
4 年生実践	37
5 年生実践	45
6 年生実践	53
<b>III 特別活動における体験活動</b>	60
1. あいさつ運動	60
2. 花いっぱい運動	60
3. 縦割り活動・異学年交流	61
4. 学級活動	61
<b>IV 家庭・地域との連携</b>	62
1. 授業公開ならびに授業参加	62
2. 道徳家庭通信発行・振り返りシート	63
3. 読み聞かせ・大型紙芝居	65
4. 伝統遊び	66
5. 地域クリーン作戦	66
6. PTA共催「人権講演会」	67
7. 命を育む講座	67
<b>V まとめと今後の課題</b>	68
1. 成果	68
2. 課題	69
おわりに	70

